

# B型肝炎・C型肝炎 を正しく 理解しましょう!

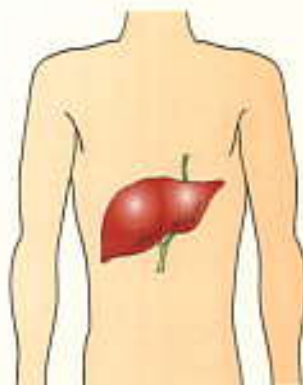
## 1 「B型」及び「C型」肝炎をご存じですか?

### B型肝炎とは?

B型肝炎ウイルス（HBV）の感染によって起こる肝臓の病気です。肝炎になると、肝臓の細胞が破壊されて、働きが悪くなります。B型肝炎には、急性B型肝炎と慢性B型肝炎があります。急性B型肝炎は、成人が初めてB型肝炎ウイルスに感染して発病したものであり、慢性肝炎は、B型肝炎ウイルスに持続感染している人（HBVキャリア）が発病したものです。慢性B型肝炎を放置すると、病気が進行して、肝硬変、肝がんへ進行する場合がありますので、注意が必要です。

### C型肝炎とは?

C型肝炎ウイルス（HCV）の感染により肝臓の細胞が壊されていく病気です。しかし、肝臓は予備能力が高く、慢性肝炎や肝硬変になっても自覚症状が出ないことが多いことから、「沈黙の臓器」と言われています。C型肝炎ウイルスに感染すると、約70%の人がC型肝炎ウイルスの持続感染者（HCVキャリア）となり、放置すると本人が気づかないうちに、慢性肝炎、肝硬変、肝がんへと進展する場合がありますので、注意が必要です。



## 2 症状はどのようなものですか?



感染すると、全身倦怠（けんたい）感や食欲不振、悪心（おしん）・嘔吐（おうと）などの症状が出現することがあります。これらに引き続き黄疸（おうだん）が現れたり、肝臓の腫大がみられることがあります。

## 3 「B型」及び「C型」肝炎にはどのようなことから感染しますか?

B型及びC型肝炎ウイルスは、主に感染している人の血液が他の人の血液に入ることによって引き起こされます。具体的には、次のような場合に感染する可能性があります。

- ウイルスに感染している人と注射針や注射器を共用した場合
- ウイルスが含まれている血液の輸血等を行った場合
- ウイルス陽性の血液を傷のある手で触ったり、針刺し事故を起こした場合
- ウイルスに感染している人が使用した器具を適切な消毒などをしないままに、入れ墨やピアスの穴あけなどをした場合
- ウイルスに感染している人と性交渉をもった場合 等



常識的な社会生活を心掛けていれば、日常生活の場では感染することはほとんどなく、次のような場合には感染しません。

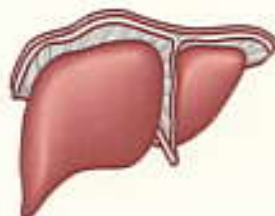
- ウイルスに感染している人と握手したり、抱き合った場合
- ウイルスに感染している人と軽くキスした場合
- ウイルスに感染している人の隣に座ったり、一緒に入浴した場合
- ウイルスに感染している人と食器を共用した場合 等



# 肝炎ウイルス検査について

## 1 肝臓の特性とは？

肝臓は、「沈黙の臓器」と呼ばれるように、病気が進行して重くなるまで自覚症状が現れないケースが多くあります。これは、肝臓の特性である予備能力が高いことが原因とされています。このことを正しく理解し、疑わしい症状等があると感じたら、早期に検査を受けることをお勧めします。



## 2 肝炎ウイルス検査について

道立保健所では、「B型」(HBs抗原検査)及び「C型」(HCV抗体検査)肝炎ウイルス検査を実施しております。少量の採血により、「B型」(HBs抗原検査)及び「C型」(HCV抗体検査)肝炎ウイルス検査を同時に受けることができます。

検査結果は、1時間程度でお知らせすることが可能ですが、「C型」(HCV抗体検査)において、陽性が疑わしい場合などは2次検査を行いますので、さらに2週間程度の日数が必要となります。



## 3 無料で検査が受けられる？

次に該当される方については、無料で検査が受けられます。

- ◎ 輸血や臓器移植を受けたことがある方及びフィブリノゲン製剤(フィブリノゲン糊としての使用を含む)、輸入非加熱血液凝固因子製剤を投与された方
- ◎ 薬物を濫用されていた方
- ◎ 入れ墨、ボディピアスをしたことがある方
- ◎ 肝炎ウイルス感染者と性的接触のあった方
- ◎ 予防接種法に基づく定期の予防接種を集団接種された方
- ◎ その他感染の可能性が疑われる方



## 4 肝炎ウイルス精密検査費助成制度とは？

北海道では、保健所での検査や市町村が行う健康診査において、肝炎ウイルス検査の結果が陽性であった方を対象に、医療機関で肝炎ウイルスの精密検査を受けた際に要した医療費の自己負担分に対して助成を行っています。



### 助成対象となる医療費

対象となる費用の範囲は、対象者が市町村等が行う健康診査において陽性と判定された後、医療機関を受診し、B型又はC型肝炎ウイルスの保有状況を把握するために行った初回の精密検査に係る次の費用です。

- ① 初診(再診)料
- ② 検査料(次の血液検査)
  - ア 肝炎ウイルス検査(HBs抗原、HBs抗体、HBV量、HCV量、HCVのタイプ等)
  - イ 生化学検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、ZTT等)
  - ウ 末梢血液一般検査(血小板数)